

交通至便、城西希少墓苑

# 特選霊園情報

寿陵（生前建墓）の方が増えています。この機会にご検討ください。



永代使用料・墓石・工事費  
セット価格 (税・管理費別)

全て込み  
価格



中央線・丸ノ内線・各バス会社利用可  
夫婦墓から家族墓まで各種ご用意  
永代供養墓「妙覚」受付中

## 妙祝寺墓苑

所在地 東京都杉並区梅里二―十九  
日蓮宗 日栄山  
みょう しゅう じ



0.56㎡  
168万円～



0.36㎡  
128万円～



0.20㎡  
98万円～

土・日・祝日特別販売会  
本日より開催  
平日にご見学ご希望の方は  
お電話にてご予約ください。

ここがポイント

- 安心の境内墓所
- 大名家菩提寺として歴史ある寺院
- 寺町の中の静かな環境
- 駐車場有り
- 宗派不問制度有り
- 永代供養墓受付中
- お墓ローン利用可能

### 妙祝寺ご案内

開創三百八十余年  
一六二八年(寛永五年)伊予西条藩一柳家の江戸屋敷内に創建。開山は興善院日為聖人(千葉県安房誕生寺二十世)、開基は常法院殿妙祝日栄大姉。

以来一柳家の菩提寺として隆盛。文化財として一柳家家伝開運不動尊、不動明王像があります。

大正一二年関東大震災で堂宇が倒壊し、大正一四年に再建され、さらに昭和一一年に現在のような伽藍を再興しました。

### 寺院墓地とは

寺院が直接運営する墓地のことです。菩提寺としての精神的な安心感、僧侶との人間的ふれあい、霊的で厳粛な雰囲気、一体感のある法要など、ご先祖様を祀るには最適の条件といえるでしょう。比較的立地条件に恵まれ、交通の便の良いところも多いようです。寺院の境内にあるため管理面でも安心できます。

仏事は妙祝寺住職が執り行います。永代供養墓は宗教自由となっておりますので無宗教の方でも購入できます。



# コムウェルメモリアル

妙祝寺 コムウェルメモリアル 検索

詳しくはWEBへ…

墓地・墓石に関すること、お気軽にご相談下さい。

●ご相談・お問い合わせは

## フリーダイヤル 0120-170-970

# 妙祝寺周辺マップ



## 販売区画

### 一般墓地 総額

<土地・墓石工事費・永代料込 消費税別>

0.20m <sup>2</sup>	98万円~
0.36m <sup>2</sup>	128万円~
0.56m <sup>2</sup>	168万円~
0.70m <sup>2</sup>	188万円~

※1m<sup>2</sup>以上の区画もございます



**永代供養墓「妙覚」**  
宗派不問、管理費0円、生前予約OK

## 妙祝寺アクセス

**<バス>**  
都営/関東/京王バス 「杉並車庫」 より徒歩4分  
都営/京王バス 「セシオン杉並前」 より徒歩4分  
都営/京王バス 「高円寺陸橋」 より徒歩5分  
都営/関東バス 「東高円寺駅前」 より徒歩6分  
都営/関東バス 「新高円寺駅前」 より徒歩8分  
※バスは各路線系統を事前にご確認ください

**<地下鉄・JR>**  
東京メトロ丸ノ内線 「東高円寺駅」 より徒歩6分  
東京メトロ丸ノ内線 「新高円寺駅」 より徒歩8分  
JR中央線・総武線 「高円寺駅」南口より徒歩15分

## 「妙覚」価格表

永代供養期間(骨壺安置期間)	価格
33回忌又は33年間	60万円
27回忌又は27年間	55万円
23回忌又は23年間	50万円
17回忌又は17年間	45万円
13回忌又は13年間	40万円
7回忌又は7年間	35万円
3回忌又は3年間	30万円
1周忌又は1年間	20万円
個別合祀	15万円

お預かり後納骨袋に入れ替え埋葬します



**ご納骨・ご建墓の時期**  
一般的には49日、100カ日、1周忌、3回忌などのように忌日、又は春秋のお彼岸の1ヶ月くらい前、夏のお盆の1ヶ月くらい前、お正月を迎える前の11月、12月を目安にされています。

永代供養墓には個別安置型と合祀型があります。個別安置型は骨壺を個人またはご夫婦ごとに安置する場所がわかれていきます。合祀型は骨壺は使用せず、そのままお骨を墓所内にあけ、土にかえします。「妙覚」は個別安置型です。

基本的には宗教・宗旨・宗派を問わないのも永代供養墓の特徴です。

**永代供養墓とは**  
お墓参りできない人に代わって、あるいはお墓参りしてくれる人がいなくても、代わりにお寺が責任持つて永代にわたって供養と管理をしてもらえるお墓です。

生前にお墓を建てると節税になる？

お墓の場合、相続財産とは違い「祭祀財産」とみなされるので相続税不課税されません。墓地は不動産のとは違い土地の所有権は霊園や寺院にあるので不動産売買に伴う税金はかかりません。生前にお墓を建てると現金を目減りさせた分だけ節税になるといえることです。